

あっとほーむ通信

わっはっは

平成28年1月30日発行
第12号
介護付有料老人ホーム
豊田ほっとかん

明けましておめでとうございます。新たな年を迎え、皆様はどんな初夢を見ましたでしょうか。ほっとかんでは、「元旦の新年あいさつ会」や「初詣」、年末には「夕食会」などを催しました。さて今年も皆様の夢が叶うような一年になりますように。

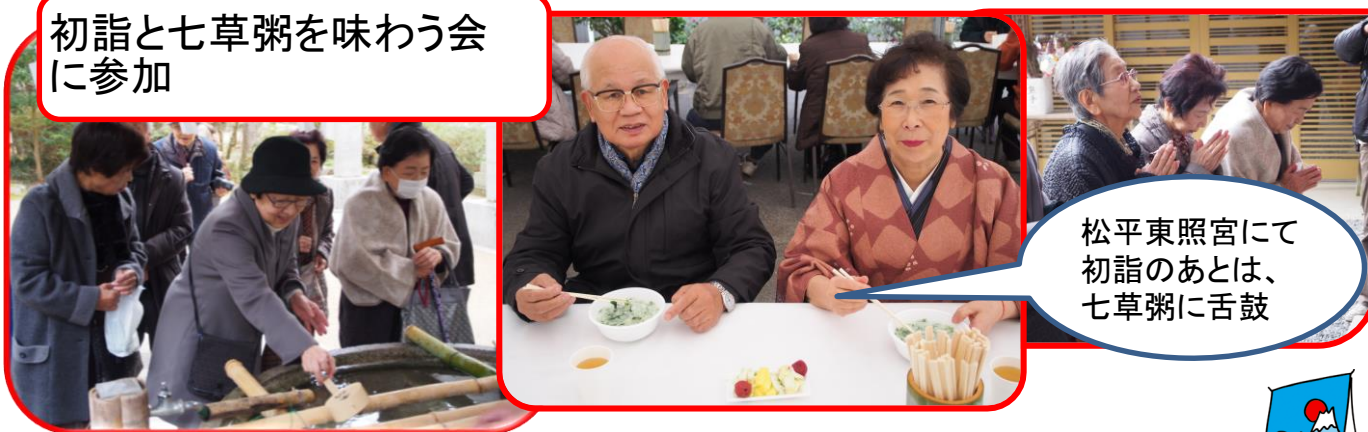
新年の行事いろいろ

新年を迎えて催した行事を紹介します！

新年あいさつ会



初詣と七草粥を味わう会に参加

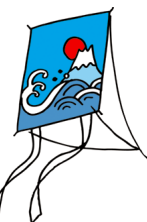


松平東照宮にて初詣のあとは、七草粥に舌鼓

鏡開き・おしるこ会



鏡餅のおもちでおしるこ！！
あつま〜い！！



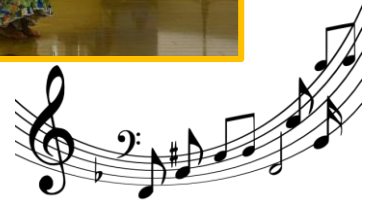
年末お楽しみ会と夕食会



素晴らしい
サクソ演奏に
うっとり～



職員も少し、
かくし芸を披露し
ました。



年末お楽しみ会の夜は、
夕食会を開催
おいしい料理に舌鼓！！



(かいじよのすけ) (看護～る) 介じよの助とミマモ～ルの編集雑記 『体位変換』について

介じよの助: 新米ヘルパーの介じよの助です。ベテラン看護師のミマモ～ルさん、教えてください。

『体位変換』ってなんですか？

ミマモ～ル: 自分では寝返りを打てない人に褥瘡(じょくそう)ができないように、寝ている体の向きを変えることです。

介じよの助: 褥瘡(じょくそう)って、いわゆる床ずれのことで、ベットと接触する箇所が血行不良になって体の組織が壊死してしまうことですよ。寝返りって大切なんですね。

ミマモ～ル: あら、珍しく勉強したんですね。ほっとかんでは夜間の巡回で必要な入居者の方に体位変換を行い褥瘡の予防に努めています。